

平成 30 年 3 月 26 日

障がい者相談支援事業の報告方法の変更について

1. 変更理由

毎年第 1 回目の自立支援協議会にて 4 事業所（4 法人）がそれぞれに同じ項目ごとに報告を行っているが、以前と違い 4 事業所とも障がい種別を問わず相談を受けていることから、報告内容が類似した報告となっていた。

また、報告書内の相談実績数が年間相談件数のみで詳細なデータでないため、課題報告での数的根拠になりえず、つながりが見えづらかった。

2. 変更部分

- ・ 4 事業所別での報告でなく、4 事業所合同での報告とする。
- ・ 相談実績において、相談件数だけでなく、相談内容や相談者の分類し、グラフ等で可視化する。

3. 報告内容

(1) 相談実績

①相談件数（延べ）

*相談内容

②相談者情報（実人数）

*障がい種別

*地区別

*世代別（就学前・就学中・成人・高齢者）

*相談経路別

(2) 成果

*相談を通して実践した成果

(3) 課題

*相談を通して見えてきた課題

*課題解決のために必要なこと